



プレスリリース (最終版) 詳細は→<http://touism.net>

陶ISM2012 - Field of free 若手陶芸家交流展 開催のお知らせ

メディア関係者各位

2010年に大好評を博した『陶ISM2010』
今年、第二回となる『陶ISM2012』を開催致しますのでお知らせ致します。

震災により中止となった昨年。
実に2年ぶりとなる『陶ISM2012』がいよいよ開催されます。
あまりにも変化の激しい時代。
『陶ISM』のように個人と個人が繋がり、次を生み出す「場」はますます必要性が増していると感じます。
自らの意思で集まった若き陶芸家98名のISM(主義)。
若き陶芸家達のリアルな「今」を感じに来てください。

会期：2012年3月24日(土)、25日(日)の2日間
時間：24日12:00~17:00(交流会18:30~) 25日11:00~15:00

参加作家 98名(確定)・協賛企業 70店(社)(2月末現在)

主催：陶ISM実行委員会

会場：益子陶芸倶楽部・古民家古木

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3288-6 Tel: 0285-72-3866 Fax: 0285-72-4178

<http://mashiko-tougei-club.jp/>

イベント内容

●参加作家による作品展示

24日12:00~17:00 25日11:00~15:00

与えられたスペース(90×90cm/作家)を使った作品展示・パフォーマンス(作品の販売有り)

●ミニイベント

①「陶ISM Cafeteria」

栃木県内の人気飲食店計5店舗が2日間に渡りブースを出店。

参加作家の器を使って美味しいメニューを楽しめます。

会期中全日(一般の方も楽しめます)

②「陶ISM2012 スペシャルイベント」

其の1：陶ISM×カシワジサケテン+酒器道楽 陶ISMで味わう栃木の美酒

24日12:00-17:00 (一般の方も楽しめます)

其の2：お抹茶ぐるぐる 展示会場内を茶人が徘徊

お気に入りの作家の器を選んでお茶を点てたり

「このお茶碗でお茶を点てて」と茶人をお願いしたり、自由にお茶を楽しめます。

会期中全日 (一般の方も楽しめます)

③「陶ISM グループディスカッション」～陶芸界の可能性と方向性を求めて～

参加作家・企業が質問を共有し、理解しあいながら

陶芸の今とこれからを考えていくグループディスカッションを開催。

24日20:00~ (一般の方はご参加出来ません)

●交流会

24日18:30より古民家古木にて参加関係者での交流会を行います。

1

陶ISM実行委員会
代表：二階堂明弘 Tel.090-4172-9759
事務局：栗谷昌克 Tel.0285-70-6550 / 080-1188-7603
E-mail: tou.ism@gmail.com
WebSite陶ISM: <http://touism.net>



参加作家（エントリー順）

野田 里美 (名古屋) 原 泰介 (四日市) 村上 佑仁 (多治見) 遠野 秀子 (静岡) 井出 麻紀子 (東京)
榛澤 宏 (多治見) 川崎 正子 (東京) 小島 佳代 (笠間) 草薨 桃江 (秋田) 兼行 誠吾 (瀬戸)
山本 順子 (群馬) 川西 知沙 (多治見) 高橋 朋子 (千葉) 前田 直紀 (静岡) 伊藤 有一 (多治見)
小林 千恵 (横浜) 加藤 貴也 (多治見) 相澤 かなえ (益子) 平野 照子 (新潟) 田代 麗 (茨城)
池田 大介 (東京) 馬川 祐輔 (兵庫) 田中 雅文 (大阪) 阪本 健 (大阪) 谷島 潤 (茨城県)
岡井 翼 (四日市) 志村 和晃 (益子) 松下 龍平 (埼玉) 深見 文紀 (瀬戸) 中島 完 (多治見)
加藤 智裕 (常滑) 久保田 健司 (益子) 村井 大介 (瀬戸) 村井 陽子 (瀬戸) 中川 ひかり (横浜/東京)
伊藤 千穂 (瀬戸) 福島 誠 (茨城) 窪 愛美 (大阪) 堀口 彩花 (大阪) 薄 美穂 (東京)
中村 真由美 (宮崎) 本郷 里奈 (多治見) 藤崎 みち子 (埼玉) 小山 暁子 (東京) 武田 朋己 (金沢)
小泉 留美子 (埼玉) 廣川 温 (信楽) 東峯 未央 (笠間) 大塚 温子 (益子) 大賀 礼子 (埼玉)
野村 佳代 (多治見) 高木 典子 (東京) 金 溶萬 (益子) 小野 悦子 (笠間) 平岡 仁 (和歌山)
堀内 大輔 (長野) 吉村 祐 (伊賀) 富田 啓之 (神奈川/東京) 宮岡 貴泉 (埼玉) 川崎 萌 (益子)
田中 元将 (大阪) 勝田 恭司 (益子) 林 さとみ (つくば市) 木村 いよ (横浜) 金子 翔一 (茨城県)
酒井 敦志之 (笠間) 荒澤 聡子 (新潟) 小幡 知弘 (大阪) 鈴木 明日美 (笠間) 作井 真理子 (埼玉)
北川 チカ (東京) 小路 珠里 (大阪) 西 崇 (大阪) シマムラヒカリ (東京) 宋 知燮 (笠間)
菅原 佳苗 (栃木県) 河村 澄香 (九谷)

Staff 兼参加作家

二階堂 明弘 (益子・実行委員長) 栗谷 昌克 (益子・事務局長) 伊佐 名美子 (益子・宿泊/食事)
井上 墨 (笠間・会場) 今井 梨絵 (笠間・宿泊/食事) 岩下 宗晶 (益子・会計) Kei (笠間・会場)
小山 修司 (益子・事務) 西丸 久美子 (益子・事務) 西丸 太郎 (益子・事務/記録)
佐々木 康弘 (益子・事務) 寺村 光輔 (益子・会計) 豊田 雅代 (益子・宿泊/食事) 中園 晋作 (益子・事務)
中村 かりん (益子・宿泊/食事) 船串 篤司 (笠間・会場) 堀中 由美子 (益子・宿泊/食事)
宮澤 有斗 (益子・事務) 平松 龍馬 (益子・宿泊/食事) 吉田 丈 (益子・会場) 松本 良太 (笠間・会場)

以上 98 名

協賛企業（エリア別）

Azabujuban Gallery (関東地方) うつわ謙心 (関東地方) 器とギャラリー『さんて』(関東地方)
器のギャラリー光 (こう) (関東地方) AC デザイン・AC ギャラリー (関東地方) 回廊ギャラリー門 (関東地方)
KAURI (か・う・り) (関東地方) 株式会社 JAHUSC (関東地方) 株式会社 RAWs (関東地方)
株式会社山口陶器店 (関東地方) gallery a (関東地方) 石の蔵 (関東地方) ギャラリー ソラノハコ (関東地方)
gallery ten (関東地方) GALLERY ヌーベル (関東地方) GALLERY 花香町 (関東地方)
GALLERY FUURO (関東地方) ギャラリーヤマモト (関東地方) gallery re:tail (関東地方)
ギャラリーワッツ (関東地方) CONTRASTO GALLERIA (関東地方) せいかつ道具店 womb* (関東地方)
直や (関東地方) Neutron tokyo (関東地方) 野田耕一 (関東地方) ハーブや たちばな (関東地方)
hibi (関東地方) ふた葉 (関東地方) PETITLUXE (関東地方) hotsumi GALLERY (関東地方)
Maison de Chapeau (関東地方) l'Outil (るてい) (関東地方) 懐石・ギャラリー 燈々庵 (関東地方)
かいせき・しつらえ 井中居 ichukyo (関東地方) 艶ふ (イロウ) iro galley 一宮海岸 (関東地方)
(株)三越 恵比寿店 クロスイー (関東地方) からの知恵と道具 jokogumo (関東地方)
マミカ・陶のギャラリーとカフェ (関東地方) うつわ茜 (東北地方) ギャラリー克泉 (東北地方)
晩翠画廊 (東北地方) CASAICO (東北地方) 株式会社つかもと (益子町) kyohan 6 gallery (益子町)
陶庫 (益子町) ヒジノワ (益子町) 益古時計 (益子町) やまに大塚 (益子町) 司電気炉製作所 (中部地方)
手仕事扱い処 ゆこもり (中部地方) 日本陶彩株式会社 (中部地方) うつろいの間 磐 (HEKI) (中部地方)
株式会社 オオエックス (近畿地方) アートサロン山木 (近畿地方) ギャラリーみやがわ (近畿地方)
たち吉 (近畿地方) ギャラリー米田 (近畿地方) アートスペース油亀 (中国地方) 一品更屋 (ウェブ)
CRAFT CROWD (ウェブ) 酒器道楽 (ウェブ) 有限会社陶工房 (ウェブ) 個展なび (メディア)
陶業時報 (メディア) へうげもの (メディア) アンリロ (飲食) 作坊 吃 (ゾーフアンチ) (飲食)
pain de musha musha and coffee (飲食) PLUS cafe (飲食) 日野・木瓜 (studio boke) (個人)

以上 70 店 (社) (2 月末現在)



●詳細企画内容●

主旨

昨今の厳しい経済状況の中、若いものづくり達も例外なく苦しい状況に置かれています。しかし、厳しい状況だからといって、若者達は後ろ向きばかりではられません。こんな時にこそ、若手達がお互いに力作を持ち寄り、展示し、刺激を受け合い、作品のみならず、交流を深め仲間を作り、その先に派生する企画展、グループ展等を生み出す場になる、未来に向かって前向きに楽しめる交流展を開催したいと考えています。自主運営で本当に短い会期にはなりますが、先に繋がる仲間に出会える“場”にしたいと思っています！

第2回目、2012年のテーマは「伝える」。

作家として、今の世の中に何を「伝える」のか？

作品を扱う・人の流れを作る場を持つものとして何をこれからの人々に「伝える」のか？

この多くのつながりが生まれる場である陶ISMが、このテーマを改めて見つめなおしてもらえる場になってくれれば嬉しいと思います。

主な要素として

- ①プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい
- ②作家どうしの交流の場を作りたい
- ③業者（ギャラリー・ショップ）との新しい接点としての場を作りたい

>詳細

①プロ・又は将来プロを目指す若者達の作品発表の場を作りたい

作家の自主的な参加による作品の発表、イベントの運営。それを通して自分の仕事の主軸が何なのか、というのを改めて考える機会になって欲しいと考えます。

ギャラリーやショップとの繋がりをテーマに置いているのもその一環です。作品を発表し、オーディエンスの反応を確かめたり、または売り込むことで自分の仕事を再確認して作ること、表現することの根本を改めて考える場になればと思います。

②作家どうしの交流の場を作りたい

ものづくりをするものにとって、意外とあるようでない時間。

産地において制作する人は他の産地にどんな人がいて、そこがどんな状況なのかを知らないものです。この機に、各個人間で交流を深め、他者を知ることで自己を知る場になれば、と考えます。

会場は宿泊所も兼ねているので、宿泊して交流会の時間を有意義に過ごせます。

③業者（ギャラリー・ショップ）との新しい接点としての場を作りたい

作り手にとっても、売り手にとってもやはり厳しい時代。ですが、どちら側にとっても作品あつてのつながりです。一方通行な思いだけでは、相手には届かないことが多いように思います。お互い個としての思い、事情はとても大切ですが、受け止める側の立場に立って考えることも必要ではないでしょうか。

この機会にビジネスチャンスを探すだけでなく、お互いにとって良い作品とは？ということを考え、意見を交わらせることができれば、と思います。

協賛いただいたお店の方には基本、来場していただき、そこで新しい作家との接点をつくってもらえるようにしていただきます。

イベント内容に関して

●参加作家による作品展示

24日(土) 12:00~17:00 25日(日) 11:00~15:00

与えられたスペース（一人 90×90cm程度）を使った作品展示・パフォーマンス。

作品に関してのテーマなどは自由。展示に必要な什器などは作家自身が用意。

作品の販売有り。

●陶ISM カフェテリア

栃木県内の人気飲食店計5店舗が2日間に渡りブースを出店。参加作家の器を使って美味しいメニューを楽しめます。 イベント両日（一般の方も楽しめます）

24日

- ・「作坊 吃」（ゾーフアンチイ）：益子町場 490 tel:0285-72-3606 open:12:00>20:00 or 10:00>16:00 木曜定休
当日のメニュー（予定）：アジアン軽食/ドリンク



- ・ **「pain de musha musha and coffee」** (パン・ド・ムシャムシャ) :
 益子町益子 4135 tel:0285-72-7874 open:10:30>18:00 月・火定休
 当日のメニュー (予定) : サンドイッチ 3種(ホットドッグ/バケットサンド/クリームチーズ&サーモン)
- ・ **「ワークショップ 770」** :
 益子町山本 721-8 tel:0285-72-6089(パン工房 Bou lange770)日曜日のみ営業 open:10:00>18:00(12月>2月は 17:00 まで)
 当日のメニュー (予定) : 焼き肉ランチ/ほうじ茶

25 日

- ・ **「カフェ&レストラン PLUS cafe」** : 宇都宮市西 1-1-5 2F tel:028-633-9229
 当日のメニュー (予定) : グリーンカレー カクテルなど
- ・ **「サン・ハイ・ダイナー」**
 当日のメニュー (予定) : グネ寛次郎による伝統アメリカ料理

●陶 ISM2012 スペシャルイベント

其の1 陶 ISM×カシワジサケテン+酒器道楽 陶 ISM で味わう栃木の美酒

◇概要 :

宇都宮の「カシワジサケテン」さんがベストチョイスした栃木の美酒たちを、陶 ISM 参加作家の器で試飲できます！
 日本酒の魅力、器との美味しい関係を酒器道楽の佐々木達郎が語ります。ゆるりとした雰囲気の中、お気軽にお楽しみください！

◇日時 : 24 日 12:00~17:00 (一般の方も楽しめます)

◇試飲 : カシワジサケテンベストチョイスの栃木の美酒を試飲できます。
 ※有料試飲 : ぐい呑み一杯につき 200 円～ (銘柄によって異なります)

◇美酒 : 栃木の銘酒を 5~7 種類ほどご用意します。銘柄は当日までにご案内します。
 ※ご用意する日本酒には限りがありますので、完売の際はご容赦ください。

◇酒器 : 陶 ISM 参加作家のぐい呑みで試飲できます。
 また試飲コーナー展示のぐい呑みをご購入の方には、お好きな日本酒を一杯、無料でサービスします。

◇酒器道楽主宰

- ・ 佐々木達郎プロフィール
 旨し酒、佳き肴、粋な器。
 三位一体の悦楽を設える酒器道楽 (<http://www.drink-style.com/>) を主宰。
 蔵元とのコラボや懐石料理人とのユニット、日本酒の会など美酒佳肴と器の魅力と悦楽を伝えています。
 日常は「日々是逍遥」也。

※当日、お車を運転される方にはアルコールをお出しできませんのでご了解ください。

其の2 お抹茶ぐるぐる

◇概要 :

展示会場内を茶人が徘徊 - 気に入った作家の器でお茶を点てたり、お好みの器で茶人にお茶を点ててもらったりと自由にお茶と器を楽しめます。ゆるりとした雰囲気の中、お気軽にお楽しみください！

◇24 日 (土) : 近藤俊太郎主宰 (アバンギャルド茶会 <http://www.ava-cha.com/>)

- ・ 近藤俊太郎プロフィール
 普段は「普通の IT 系サラリーマン」。週末になると日本文化をこよなく愛する茶人と化す。
 最近のクセは何でもかんでもコラボレーションして「茶会」にしようとする。
 今年のコラボテーマは「宇宙」！ 裏千家の師匠のもと修行中ではあるが、同世代の若者が気軽に茶道と接する場をプロデュースする。

◇25 日 (日) : 松村宗亮 (亮太郎) 主宰 (株式会社新光 SHUHALLY <http://www.shuhally.jp/>)

- ・ 松村宗亮プロフィール
 裏千家茶道書准教授 学生時代ヨーロッパを放浪中に日本人でありながら日本の文化を知らないことに気づき、帰国後茶道を始める。茶道を通して伝統文化を知り、日本文化の粋「茶の湯」を多くの人に触れてほしいと「SHUHALLY」というプロジェクトを始める。「茶の湯をもっと自由に！もっと楽しく！」をコンセプトに伝統を重んじながら、あらたな伝統をここから発信できるよう様々な活動に取り組んでいる。



●陶 ISM グループディスカッション ～陶芸界の可能性と方向性を求めて～

参加作家・企業が質問を共有し、理解しあいながら陶芸の今とこれからを考えていくグループディスカッションを開催。

24日 20:00～（一般の方はご参加出来ません）

グループディスカッション詳細

参加者が6グループに分かれて、六つの質問の内、各グループ一つの質問の実際と可能性をまとめる。

最終的に、六つのまとめをひとつにして、陶芸の可能性と方向性の一つを導き出していく。

陶芸のこれからを皆さん自身で考えるディスカッションになります。

※以下は昨年の「陶 ISM2011」開催時の予定です。詳細内容は当日変更になる場合もございます。

◎六つの質問

「作家の視点」

- ・ 作品をつくるということとは？
- ・ 作品を発表し、外の世界に繋げていくことはこういった可能性があるのか？

「お店の視点」

- ・ お店を運営するにあたって必要なこととは？
- ・ 作品とお客を繋げる上でギャラリーができる可能性とは？

「陶 ISM の視点」

- ・ 陶 ISM の存在意義とは？
- ・ 陶 ISM がより魅力的なものになるためにできることとは？

タイムスケジュール

18:30 交流会スタート
19:30 作品交換開始 (30分)
20:00 グループディスカッション説明 (10分)
20:10 グループに分かれる (10分)
20:20 グループディスカッション開始 (30分=話し合い 20分+まとめ 10分)
20:50 各グループ発表 (60分=1グループ 10分×6グループ)
21:50 まとめ (20分)
22:10 陶 ISM グループディスカッション終了

●交流会

24日 18:30～（一般の方はご参加になれません）

古民家古木にて参加関係者での交流会（途中ディスカッションをはさむ）を行います。

プレス関係者、及び当日来場くださった企業の方で、参加を希望する方は事前にご連絡、もしくは当日受付にてその旨をお伝えください。

※当日は人数が多い場合、会場の都合でお断りする可能性もございます。ご了承くださいませ。お早めのご予約を。

参加条件に関して

作家

- > 作陶をする若手作家。
- > 国内外は問わず、プロ・又はプロを目指す学生、または製陶業に従事する者。
- > 原則搬入・搬出・展示を自分の責任で行うか、友人・知人に委託・信任できることが条件。

ギャラリー・ショップ・メディア

- > 陶磁器作品を扱う、または興味をお持ちのギャラリー、ショップを運営されている方
- > 陶芸業界、または若手作家に興味があり、それを支援・応援したいと思うメディアの方

作家・企業ともに期間中の二日間は会場には出来る限り来て、交流できること。



会場に関して

益子陶芸倶楽部・古民家古木
〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3288-6
Tel : 0285-72-3866 Fax : 0285-72-4178
<http://mashiko-tougei-club.jp/>

会期に関して

2012年3月24日(土)、25日(日) の2日間
時間 24日 12:00~17:00 (交流会 18:30~) / 25日 11:00~15:00

広報等に関して

>各種メディアへの取材依頼、益子内外の各要所への資料配布。
>DM・リーフレットの作成・配布。
>【WebSite 陶ISM】での告知・最新情報更新。
>参加作家・協賛店がそれぞれの顧客・取引先へ呼びかけ。

予算等に関して

参加費一人¥8,000 (参加作家/宿泊費・交流会費込み)
協賛金一口¥2,000 (参加業者/任意)とし、
基本参加費・協賛金のみで運営する。
※交流会に参加する業者の方、また交流会のみの参加の方は別に参加費(¥2,500)をいただきます。

タイトル案について

陶ISM … ism(主義・主張)
ISM (インスタ・マーチャライジング/効果的な商品の品揃えと陳列、売場演出で需要創造と喚起を図るための技法)をかけたタイトル。
このイベントが作家の自主性を育てるとともにプレゼン的なイベントになって欲しい、との意味を込めて。

最新のイベント情報は **WebSite 陶ISM** を御覧になってください。

会期当日まで、随時最新情報をアップしていきます。

URL <http://touism.net> > **陶ISM2012 特設ページ** にて

その他、詳しい展示の状況や、参加作家・お店の最新情報・会場アクセス・動画なども御覧になれます。

また、メールフォームからのお問い合わせにも対応しておりますので、何かありましたらお気軽にお問い合わせください。(サイト管理人: 栗谷昌克 陶ISM 事務局長)

陶ISM2012 実行委員会

代表: 二階堂明弘 事務局長: 栗谷昌克 会場主任: 井上壘 会計主任: 寺村光輔 宿泊・飲食主任: 今井梨絵

吉田文 豊田雅代 松本良太 西丸太郎 西丸久美子 Kei 船串篤司 岩下宗晶 平松龍馬 中村かりん 中園晋作
堀中由美子 小山修司 宮澤有斗 伊佐名美子 佐々木康弘

Tel 090-4172-9759 (代表 二階堂) 0285-70-6550 / 080-1188-7603 (事務局 栗谷)

WebSite 陶ISM <http://touism.net>

E-mail tou.ism@gmail.com

お問い合わせ先: 事務局 栗谷 Tel/Fax : 0285-70-6550 / 080-1188-7603

2012年2月29日

